

(西暦) 2022 年 11 月 1 日

片側外耳道閉鎖症の診療のため当院に入院・通院されていた患者

さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 耳鼻咽喉科 職名 部長
氏名 大津 雅秀 (大津)
連絡先電話番号 _____

実務責任者 所属 耳鼻咽喉科 職名 部長
氏名 勝沼 紗矢香 (勝沼)
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、耳鼻咽喉科 勝沼 紗矢香までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2021 年 1 月 1 日より 2021 年 12 月 31 日までの間に、耳鼻咽喉科にて片側外耳道閉鎖の診療のため通院し、診療、検査などを受けた方。閉鎖側と反対側に難聴がある方は除く。

2 研究課題名

当院における先天性片側外耳道閉鎖症例に対する臨床管理に付いての検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 耳鼻咽喉科

4 本研究の意義、目的、方法

片側の外耳道が閉鎖していると、閉鎖している側は難聴になります。以前は、反対側のきこえが良ければ言語発達に問題ないとして、特段介入は行われませんでした。近年、片側外耳道閉鎖による難聴を補償できる新しい機器が登場していますが、これら機器をいつどのように使い始めればよいのかは、まだ決まった方針がありません。そこで今回、当院に通院する片側外耳道閉鎖の患者さんの状況を調査し、今後の聴覚補償のあり方について検討したいと考えます。診療録より、患者さんの性別、年齢、患側、聴力、困っていることとその対応、補聴器使用の有無、CT 検査の有無とその結果につき、データを抽出・集計します。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧をお願い申し上げます。

6 本研究の実施期間

西暦 2022年 11月 1日～ 2023年 4月 30日 (予定)

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

○ 勝沼 紗矢香

兵庫県立こども病院 耳鼻咽喉科

電話番号 078-945-7300 (平日 9時-17時半)

FAX 078-302-1023

E メールアドレス skatsunuma_kch@hp.hyogo.pref.jp

以上